

2021年9月8日

各位

会社名 セルソース株式会社
代表者名 代表取締役社長 裙本 理人
コード番号 4880 東証マザーズ
問合せ先 執行役員 経営管理本部長 大西 勝二
TEL 03-6455-5308

再生医療事業のセルソースがガンバ大阪と ブロンズパートナー契約を締結



J1 リーグ所属のプロサッカークラブ、ガンバ大阪を運営する株式会社ガンバ大阪（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：小野 忠史）と、再生医療関連事業のセルソース株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO：裙本 理人、以下「セルソース」）は、ガンバ大阪とブロンズパートナー契約を締結いたしました。本契約にともない、セルソースが調製方法の特許を取得している PRP 由来サイトカイン「PFC-FD」を用いる医療体制を導入いたします。

「PFC-FD」は、患者自身の血液から作製した PRP*の成長因子の濃度を高め、無細胞化とフリーズドライの処理を施し室温での長期保存を可能にしたものです。PFC-FD を用いた治療においては手術が不要であり、患部に投与することで疼痛軽減や機能回復の効果が期待されます。

ガンバ大阪では、選手の靭帯損傷や関節内炎症等のスポーツ傷害の治療選択肢のひとつとして、チームドクター並びにガンバ大阪のパートナーである西宮回生病院（兵庫県西宮市）と連携し、PFC-FD を用いた療法を取り入れてまいります。あわせて、予め選手自身の PFC-FD を作製しておくことで突発的な怪我に備える等、新たな医療体制の構築も検討しております。

クラブとパートナーであるセルソースが一丸となり、ガンバ大阪の国内外でのさらなる躍進を目指してまいります。

※PRP…Platelet Rich Plasma (多血小板血漿)。人体の組織の修復等を促進する様々な成長因子を含有しており、PRPを患部に投与することで疼痛軽減や機能回復等の効果が期待されることから、変形性関節症やスポーツ傷害への治療として注目されています。

以上

ガンバ大阪 (株式会社ガンバ大阪)

松下電器産業 (株) サッカー部として、1980年に創部。1992年にガンバ大阪に改称し、1993年の開幕年からオリジナル10としてJリーグに参加。2005年に初タイトルとなるJ1リーグ優勝を果たし、2008年にはAFCチャンピオンズリーグ(ACL)制覇、2014年には国内三冠(J1リーグ・Jリーグカップ・天皇杯)を達成。2020年までに9つのタイトルを獲得するJリーグを代表する強豪クラブ。ガンバ(GAMBA)はイタリア語で「脚」の意味で、サッカーの原点である「脚」によってシンプルで強いチームを目指す。また「ガンバ」という響きは日本語の「頑張る」にも通じ、「ガンバルチーム」としての想いが込められている。エンブレムには大阪府鳥「百舌鳥(もず)」を盾形にアレンジし、勝利の証である月桂樹の代わりに、大阪の木「銀杏」の葉が周囲を飾っている。

法人所在地 大阪府吹田市千里万博公園3-3
代表者 代表取締役社長 小野 忠史 (おの ただし)
設立 1991年10月1日
公式サイト <https://www.gamba-osaka.net/>

セルソース株式会社

再生医療の産業化推進を目的とし、再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポートと、脂肪由来幹細胞や血液の加工受託を行う再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設(施設番号:FA3160006)にて23,000件以上の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

本社所在地 東京都渋谷区渋谷1-19-5 渋谷美竹ビル2F
代表者 代表取締役社長 CEO 裙本 理人 (つまもと まさと)
上場市場 東京証券取引所マザーズ(証券コード4880)
設立 2015年11月30日
公式サイト <https://www.cellsource.co.jp>